

令和6年度 市長のまちづくりふれあいトーク



氷見市の震災被害状況について（7/11現在）

避難所・避難者

- （1）避難所：35箇所（指定避難所23、自主避難所12）
- （2）避難者数：約6,000人
- （3）人的被害等：11人（重傷2人、中等傷1人、軽傷8人）

住家被害等

- （1）住家被害 全壊：227棟（阿尾地区：12棟）
半壊：485棟（阿尾地区：30棟）
一部損壊：5,725棟（阿尾地区：300棟）
合計：6,437棟（阿尾地区：342棟）
- （2）り災証明書 申請件数：7,672件（累計）
一次調査件数：5,484件（進捗率99%）
二次調査件数：486件（進捗率99%）
証明件数：6,437件（住家：累計）
2,347件（非住家：累計）

水道施設、公共土木施設、農林水産施設等

- （1）水道断水：市内全域約14,000世帯、完全復旧まで3週間
- （2）道路被災：10路線（県管理）254路線（市管理）
- （3）河川被災：4河川（県管理）3河川（市管理）
- （4）用水路被災：かんがい排水39箇所（国営）、96箇所（県営）
末端施設用水路破損1,900箇所
- （5）漁港被災：1施設（県営）5施設（市営）



被災状況の説明と要望



堂故茂国土交通副大臣（新道地区）



松村内閣府特命担当大臣（防災）（姿地区）



ハ°イ°ライン南条幹線

武村農林水産副大臣（飯久保地区）

能登半島地震に係る氷見市被災者支援・復旧復興ロードマップについて

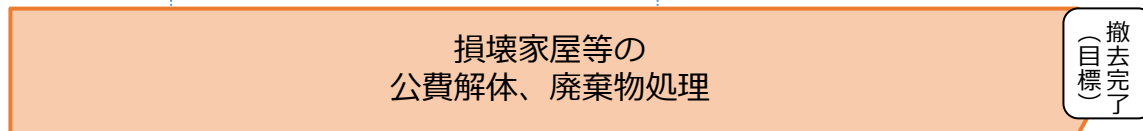
復旧・復興に向けた4つの柱と対応項目

I 暮らし・生活の再建	1 住宅の復旧・復興 3 災害廃棄物処理 5 宅地の液状化対策 など	III 地域産業の再生	1 中小企業の生業支援 3 観光関連産業の支援 4 農林水産業施設の復旧と経営支援 など
II 公共インフラの再構築	1 公共土木施設の復旧 3 農林水産施設の復旧 4 文教施設・文化施設の復旧 など	IV 情報収集・広報	1 被災者支援等の情報発信 2 復旧・復興に係る要望

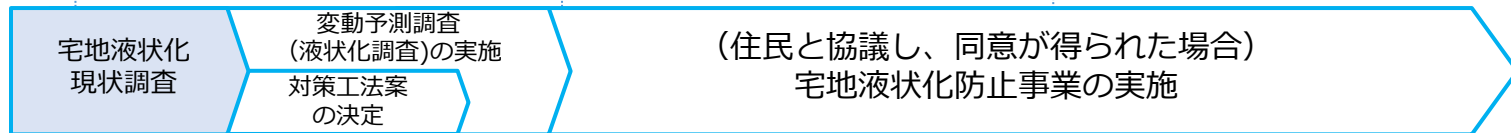
【主な取組内容】

R 6年 1月～3月 R 6年度 R 7年度 R 8年度

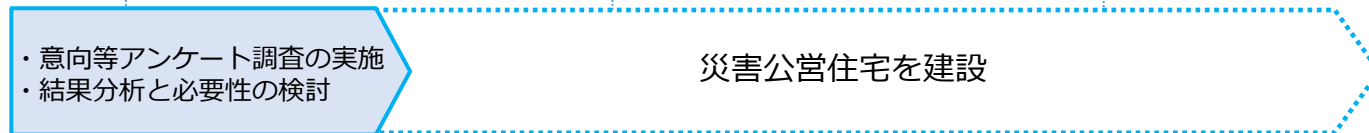
公費解体 廃棄物処理



宅地液状化 防止対策の推進



災害公営住宅 の建設



幹線道路の復旧 その他道路の復旧



下水道の復旧



氷見市の被災者支援策について

令和6年7月4日現在

り災証明	全壊	大規模半壊	中規模半壊	半壊	準半壊	一部損壊
り災証明で分類される支援	災害見舞金10万円 + 知事見舞金10万円	災害見舞金 + 知事見舞金 5万円 + 5万円			災害見舞金 2万円 (一時的に住めない状態となった場合)	
	災害義援金 県120万円 + 市15万円	災害義援金 県90万円 + 市10.5万円	災害義援金 県60万円 + 市7.5万円	災害義援金 県30万円 + 市3万円	災害義援金 県12万円 + 市1.5万円	災害義援金 県4万円 + 市0.8万円
	被災者生活再建支援金 基礎支援金100万円 加算支援金 (建設・購入) 200万円 (補修) 100万円 (賃貸) 50万円	被災者生活再建支援金 [被災により全部解体した場合] 基礎100万円 + 加算(建設・購入) 200万円、(賃貸) 50万円			被災者生活再建支援金 [敷地に被害が生じて全部解体した場合] 基礎100万円 + 加算(建設・購入) 200万円、 (賃貸) 50万円	
		基礎支援金50万円 加算支援金 (建設・購入) 200万円 (補修) 100万円 (賃貸) 50万円	加算支援金 (建設・購入) 100万円 (補修) 50万円 (賃貸) 25万円	加算支援金 (建設・購入) 100万円 (補修) 50万円 (賃貸) 25万円	加算支援金・市単事業 (建設・購入) 50万円 (補修) 25万円 (賃貸) 10万円	
	被災家屋などの公費での解体・撤去					
	住宅の部分修理 生活するのに必要な屋根や窓、トイレ、浴槽などの応急修理 限度額706,000円				住宅の部分修理 限度額343,000円	
	木造住宅耐震改修等の補助 「耐震性なし」 建て替えまたは耐震改修 補助率4/5 上限120万円					
	宅地液状化等復旧支援の補助 液状化の発生により被害を受けた宅地等の復旧工事 (対象工事費 - 50万円) × 2/3 上限766.6万円					
	災害援護資金の貸し付け 被害の程度に応じ150～350万円					
	合併処理浄化槽補助 被災した合併浄化槽本体の修理費用、入替費用で国の承認を得た額(宅内配管は対象外)					

令和6年能登半島地震に関するアンケート調査」結果について

①調査の目的

令和6年能登半島地震での避難行動の把握や生活再建に向けた参考とするため。

②調査概要

◆調査対象：氷見市全世帯

◆調査方法：広報ひみ4月号に合わせアンケート用紙の全戸配布と、WEBアンケート

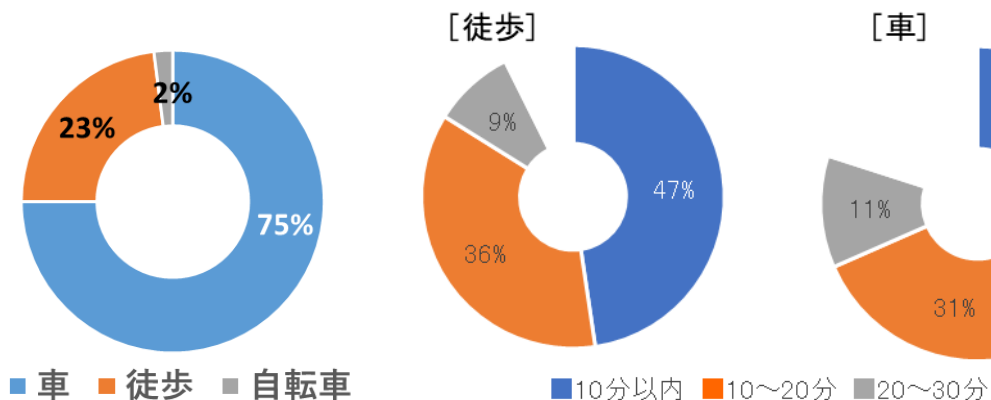
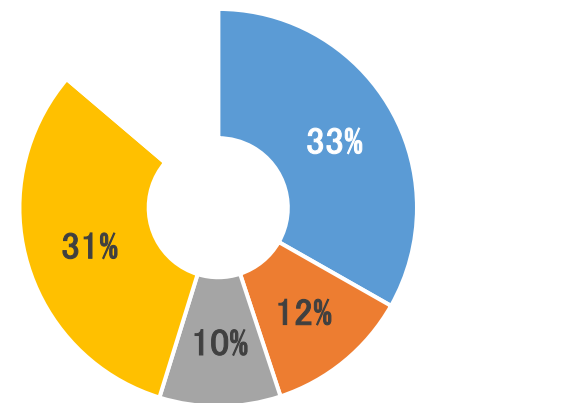
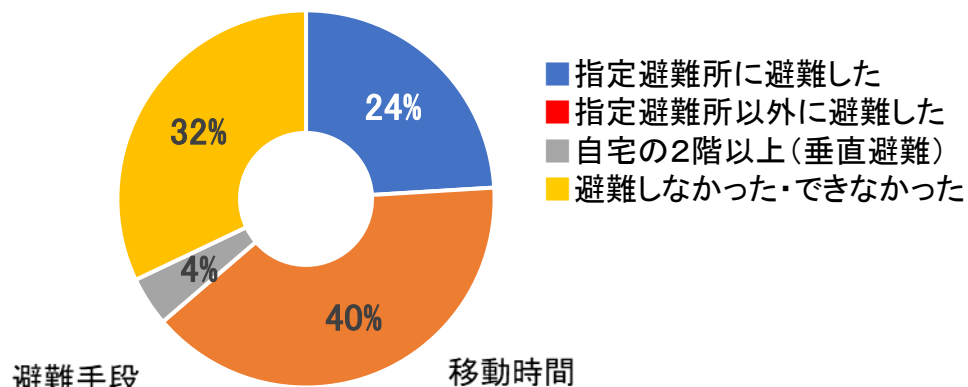
◆実施期間：令和6年広報ひみ4月号配布日から4月30日（火）

アンケート 用紙配布数	回収数			回収率
	用紙回収数	WEB回答数	計	
15,662	1,828	966	2,794	18%

必要サンプル数 2,082

問 どこへどのような手段で避難しましたか。

問 避難する際に困ったことはありますか。



住まいに関する意向調査の結果の概要について

令和6年能登半島地震により甚大な被害を受けられた世帯等を対象に、**今後の住まいの再建等に関する予定や考えなどの意向調査**を実施した集計結果。

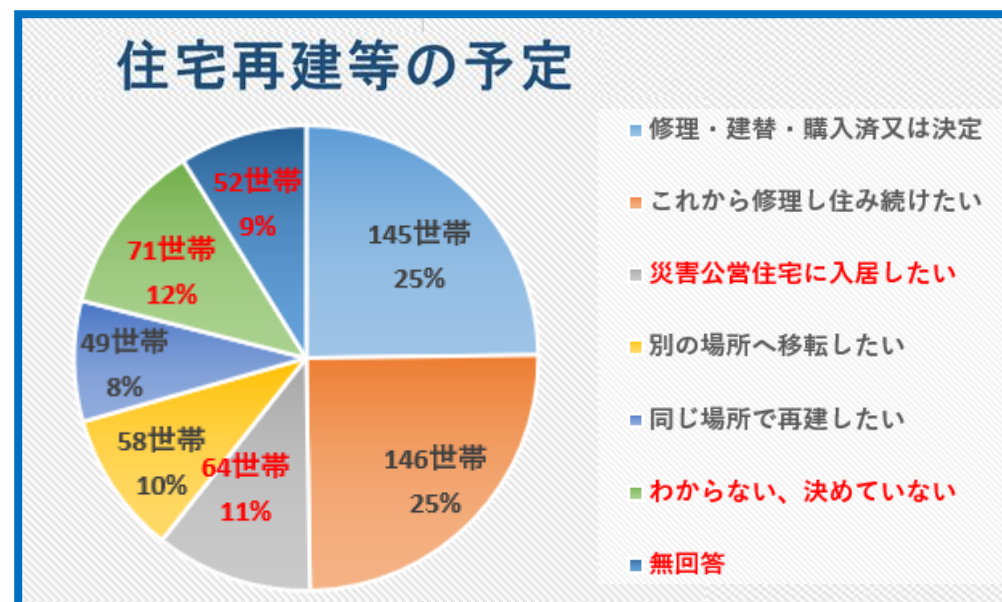
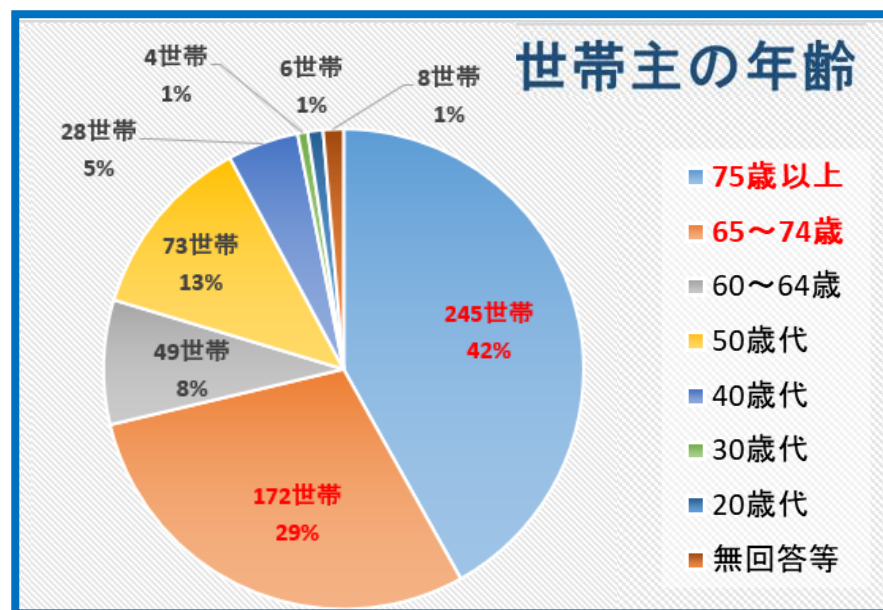
1 調査対象世帯

次のいずれかに該当する887世帯に調査票を郵送（令和6年3月21日～4月15日）

- (1) 防災証明書で**全壊、大規模半壊、中規模半壊又は半壊のいずれか**の発行を受けた世帯
- (2) **北大町、栄町及び間島**のうち県道菟田下田子線に面している世帯並びに**姿**の世帯
- (3) 市に**応急住宅の提供の申込み**を行った世帯（令和6年3月31日現在申請済）

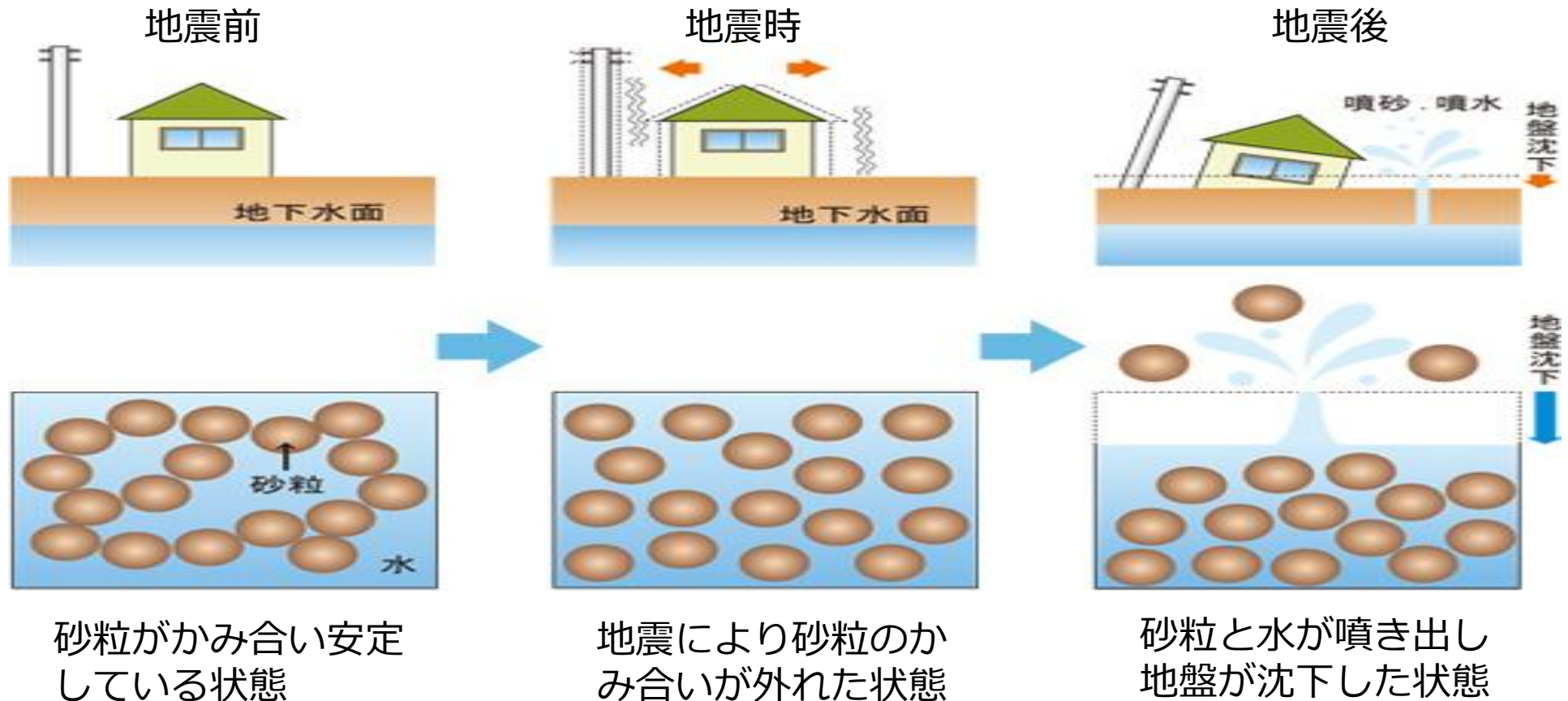
2 回答世帯数等

- (1) 回答数 585世帯（回答期限の令和6年5月16日までの回答集計）
- (2) **回答率 66.0%**



液状化とは？

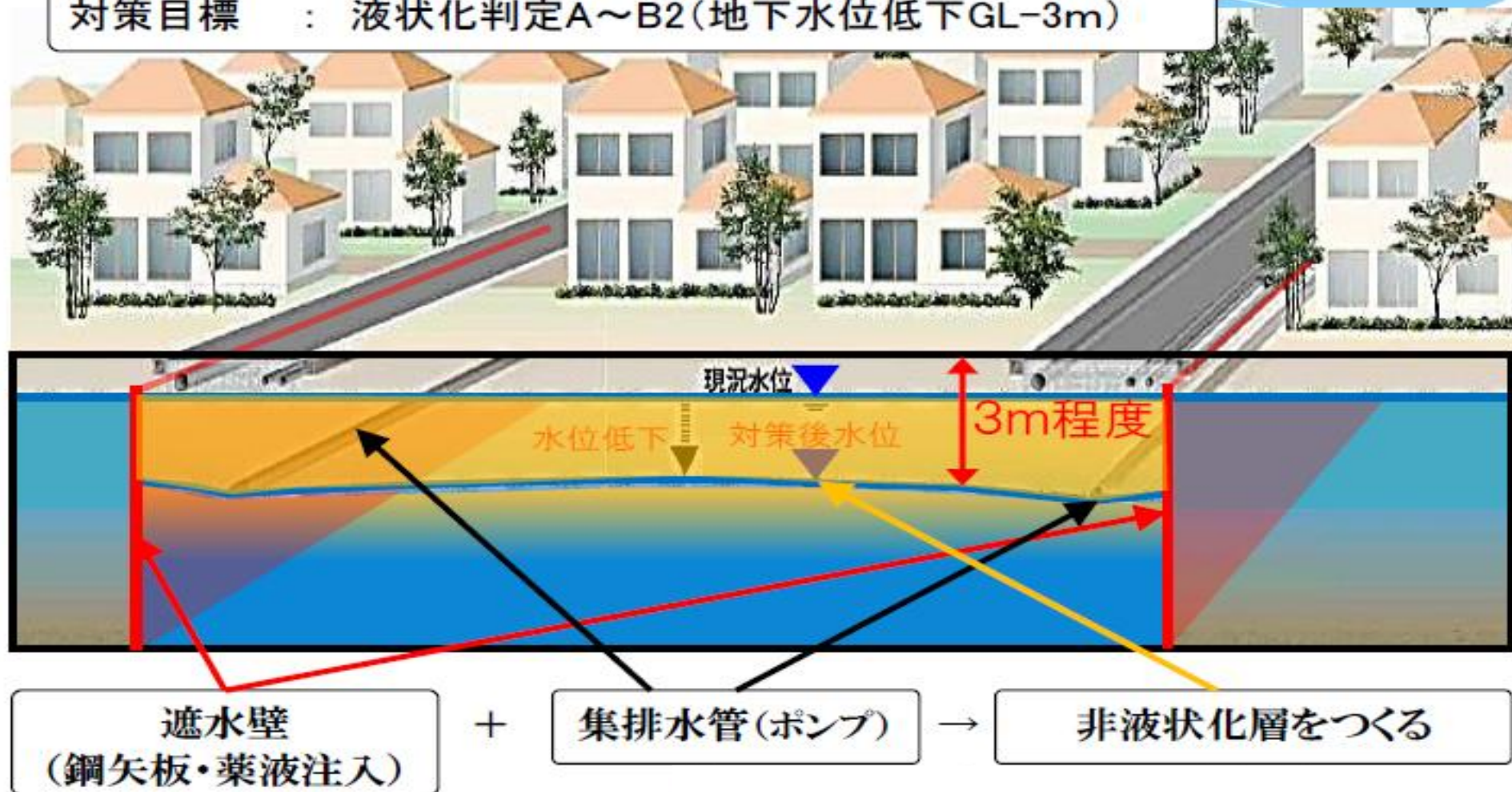
地下水面が高く、ゆるく堆積した砂地盤などが、地震により激しく揺らされると、砂の粒子が混ざり合って一時的に液体のように柔らかくなる現象をいいます。



熊本市の地下水位低下工法概要図

設計地震動： M7.3 240gal

対策目標： 液状化判定A～B2(地下水位低下GL-3m)



氷見市の現状と取組み

氷見元気プロジェクト

住みたい街

R6年度

- 能登半島地震災害対策関連事業
- 城端線・氷見線再構築事業

R5年度

- SDGs未来都市の選定
- 富山ドリームスの日本ハンドボールリーグ参入

R4年度

- 氷見市芸術文化館の開館
- 合葬施設整備

R3年度

- 高岡市との消防広域化
- 孤立集落資機材緊急整備事業

R2年度

- 柳田消防出張所整備
- 市道鞍川霊峰線の完成
- 中国寧海県及び台湾高雄市鼓山区と友好交流協定締結

R元年度

- 市全域ケーブルテレビネットワーク光化
- 分散型エネルギー社会実現に向けた実証事業（庁舎での太陽光発電等）
- 市民参加型「第九」演奏会

H30年度

- 浸水・土砂災害ハザードマップ作成
- きときと健康ポイント開始
- NPOくまなしバス、はやかわバスの運行開始

H29年度

- まちなかランドデザイン策定
- ぶり奨学プログラム

働きたい街

R6年度

- ワインバレー構想活性化事業
- 工業団地開発可能性調査

R5年度

- 海外販路開拓推進の支援
- 浅野総一郎翁生誕175周年記念事業

R4年度

- グランピング（3箇所）のオープン
- 農業・畜産・水産業経営維持支援

R3年度

- ワーケーション推進事業
- サーモンの養殖事業

R2年度

- 企業支援のためのHimi-Biz開設
- まちなか回遊促進モビリティの導入
- 氷見ふるさとエネルギー株式会社の設立
- 日本農業遺産の認定（氷見の持続可能な定置網漁業）

R元年度

- 中心市街地の活性化事業
- 漁業文化交流センターリニューアル
- インバウンド誘致（台湾・高雄市での国際食品展覧会出展）
- 資源管理型の漁業の可能性調査

H30年度

- まんがを生かしたまちづくり
- ひみキトキト商品券の発行

H29年度

- 名城大学農学部との連携協定
- 大浦第二工業団地の造成
- 台湾・シンガポールでのインバウンド誘致

育てたい街

R6年度

- 0歳児おむつ無償化
- こども家庭センター設置

R5年度

- 1歳児以上の保育料無償化
- 高校生相当までの医療費無償化
- しんまちこども園の整備
- 子ども発達サポートセンター「くるむ」の整備
- 氷見運動公園野球場の改修完成

R4年度

- 子育て短期支援（ショートステイ）事業
- 出産子育て応援事業

R3年度

- 産後ヘルパー事業
- 不妊治療の費用を助成

R2年度

- 小中学校の1人1台のPC整備
- 西の杜学園の開学
- 学校給食センターの整備
- 朝日山公園の完成

R元年度

- 海浜植物園リニューアル
- あさひの丘こども園の開園
- 給食費を含めた3歳以上児の保育料完全無償化（県内市で氷見市のみ）

H30年度

- 子育て世代包括支援センター開設
- 出生祝い制度
- 電子図書館の開設

H29年度

- 第2子の保育料無償化
- 家庭で子育て応援金

氷見市の財政状況①

■主要プロジェクト事業費（H29～R5）

（単位：百万円）

担当課	事業等	平成29～令和5年度 決算額計 （R5見込み含む）
秘書広報課	ケーブルネットワーク光化推進	615
子育て支援課	あさひの丘こども園整備（補助金等）	208
	子育て支援（保育料無償化）	363
	子育て支援（家庭で子育て応援金）	76
	子育て支援（出生祝い）	87
	しんまちこども園の整備	615
	子ども発達サポートセンター「くるむ」の整備	203
道路課	市道鞍川霊峰線道路改良工事	622
都市計画課	朝日山公園整備	208
	氷見運動公園野球場整備	765
都市計画課 （花みどり推進室）	海浜植物園整備（第1次整備・リニューアル整備）	533
	海浜植物園整備（第2次整備・木育推進）	46
教育総務課	灘浦小学校整備	148
	西の杜学園整備	530
	学校給食センター整備	1,587
	G I G Aスクールネットワーク整備	317
文化振興課 （新文化施設建設室）	芸術文化館の整備	5,209
消防総務課	氷見消防署柳田出張所整備	300
全庁	能登半島地震災害対策関連事業	2,488
計		14,920

予算ベースでは、R6年度を含め106億円

氷見市の財政状況②

■ 基金の推移について（速報値）

（単位：千円）

基金種類	平成28年度末	令和5年度末	増減	備考
財政調整基金	2,804,625	3,155,625	351,000	
減債基金	1,408,547	3,695,018	2,286,471	
公共施設等再編整備基金	0	233,369	233,369	令和4年度に新設
ふるさとづくり基金	510,817	1,049,644	538,827	ふるさと応援寄附金の増
ぶり奨学基金	10	72,438	72,428	平成28年度に新設
社会福祉事業振興基金	161,247	216,503	55,256	
森林環境譲与税基金	0	38,425	38,425	令和元年度に新設
地域農業振興基金	39,494	38,341	△ 1,153	
水産業振興基金	460	3,380	2,920	
新型コロナウイルス感染症対策利子補給等基金	0	666	666	令和2年度に新設
教育文化振興基金	823,167	616,015	△ 207,152	
「安部」人づくり基金	100,516	109,407	8,891	
スポーツ振興基金	32,854	16,147	△ 16,707	
育英基金	29,658	64,022	34,364	
介護給付費準備基金	531,028	416,612	△ 114,416	
国民健康保険事業財政調整基金	692,314	340,857	△ 351,457	
計	7,134,737	10,066,469	2,931,732	

■ 市債残高の推移について（速報値）

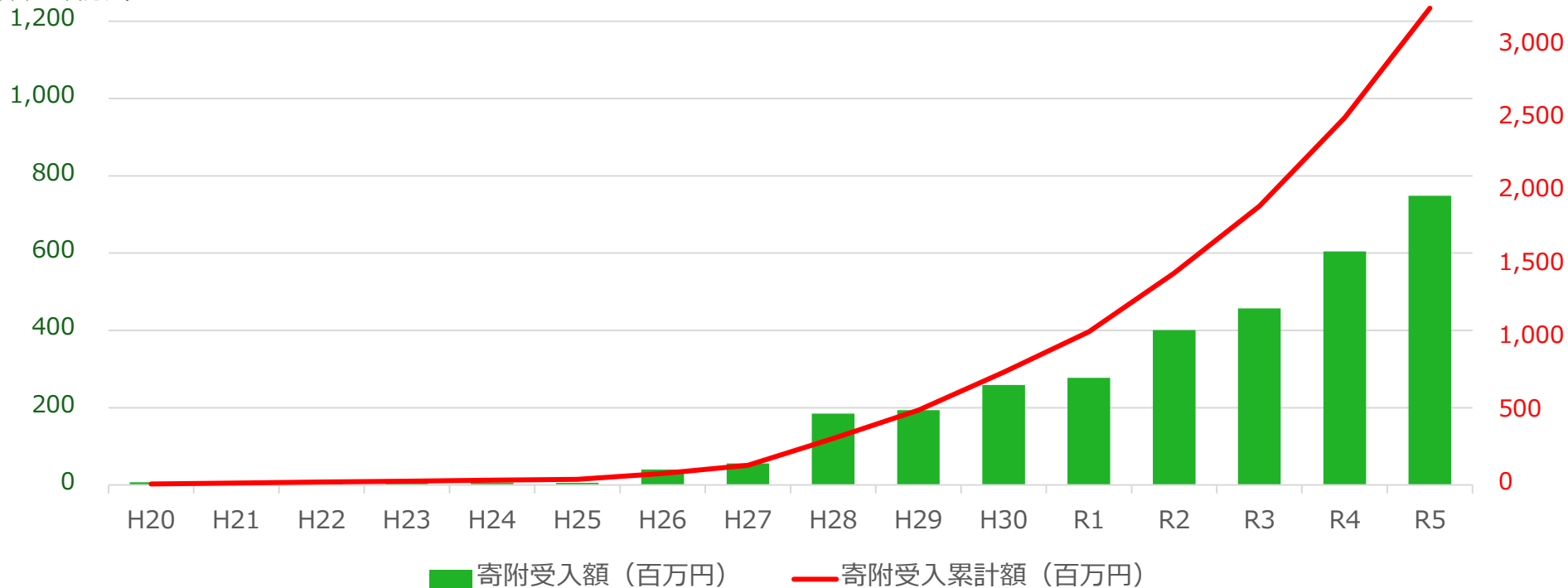
（単位：千円）

市債種類	平成28年度末	令和5年度末	増減	備考
過疎対策事業債、辺地対策事業債など	15,204,528	18,695,277	3,490,749	
臨時財政対策債	8,332,764	6,881,007	△ 1,451,757	
計	23,537,292	25,576,284	2,038,992	

ふるさと納税 寄附受入額・寄附受入累計額の推移

寄附受入額（単年）
（単位：百万円）

寄附受入累計額
（単位：百万円）



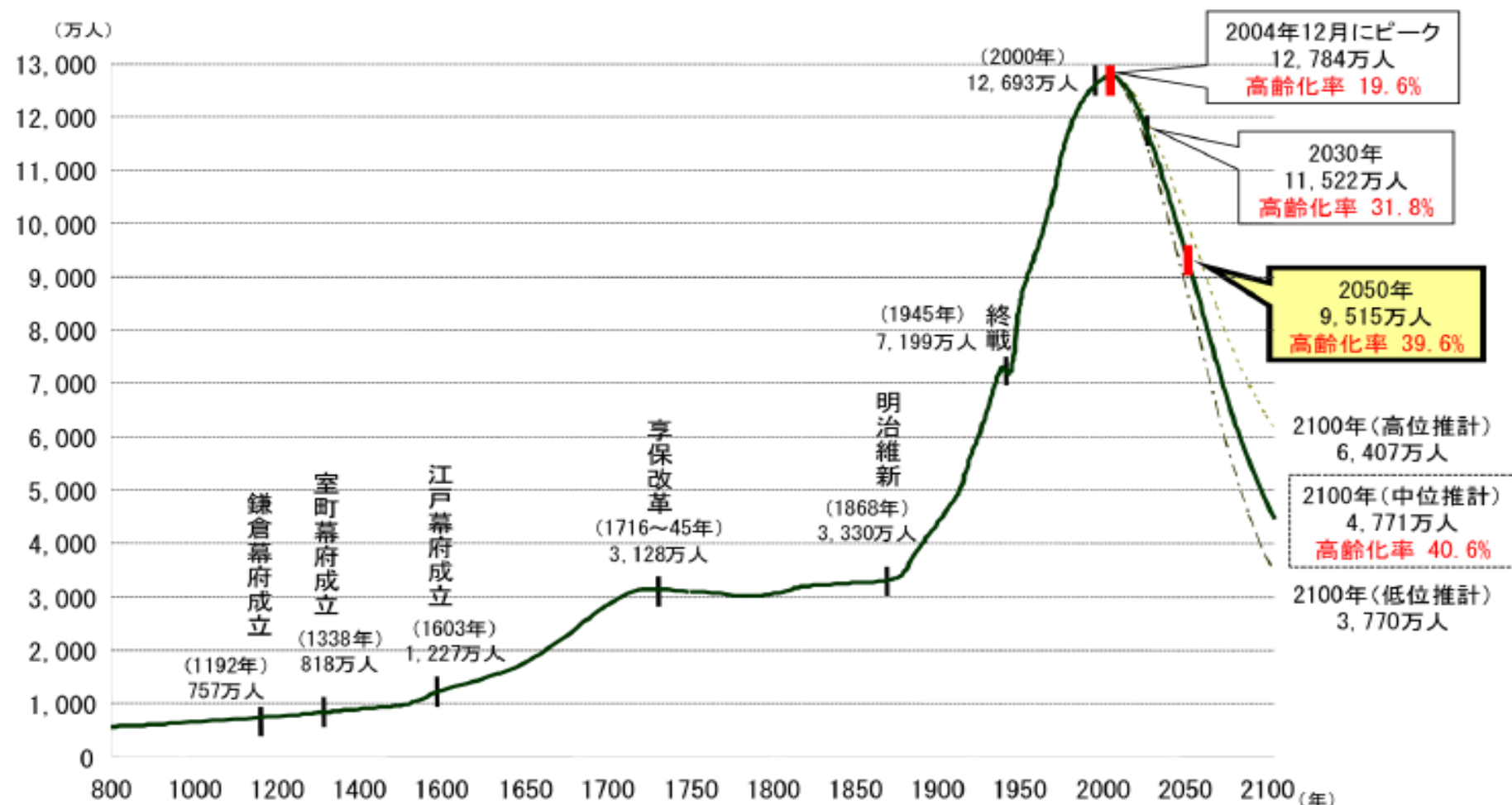
（単位：千円）

区分	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
寄附受入額	6,737	6,881	7,172	5,675	6,237	5,716	39,593	55,480	184,433	193,480	258,722	276,947	400,744	456,695	604,322	748,762
寄附受入累計額	6,737	13,618	20,791	26,466	32,703	38,419	78,013	133,493	317,926	511,406	770,128	1,047,075	1,447,820	1,904,515	2,508,837	3,257,599

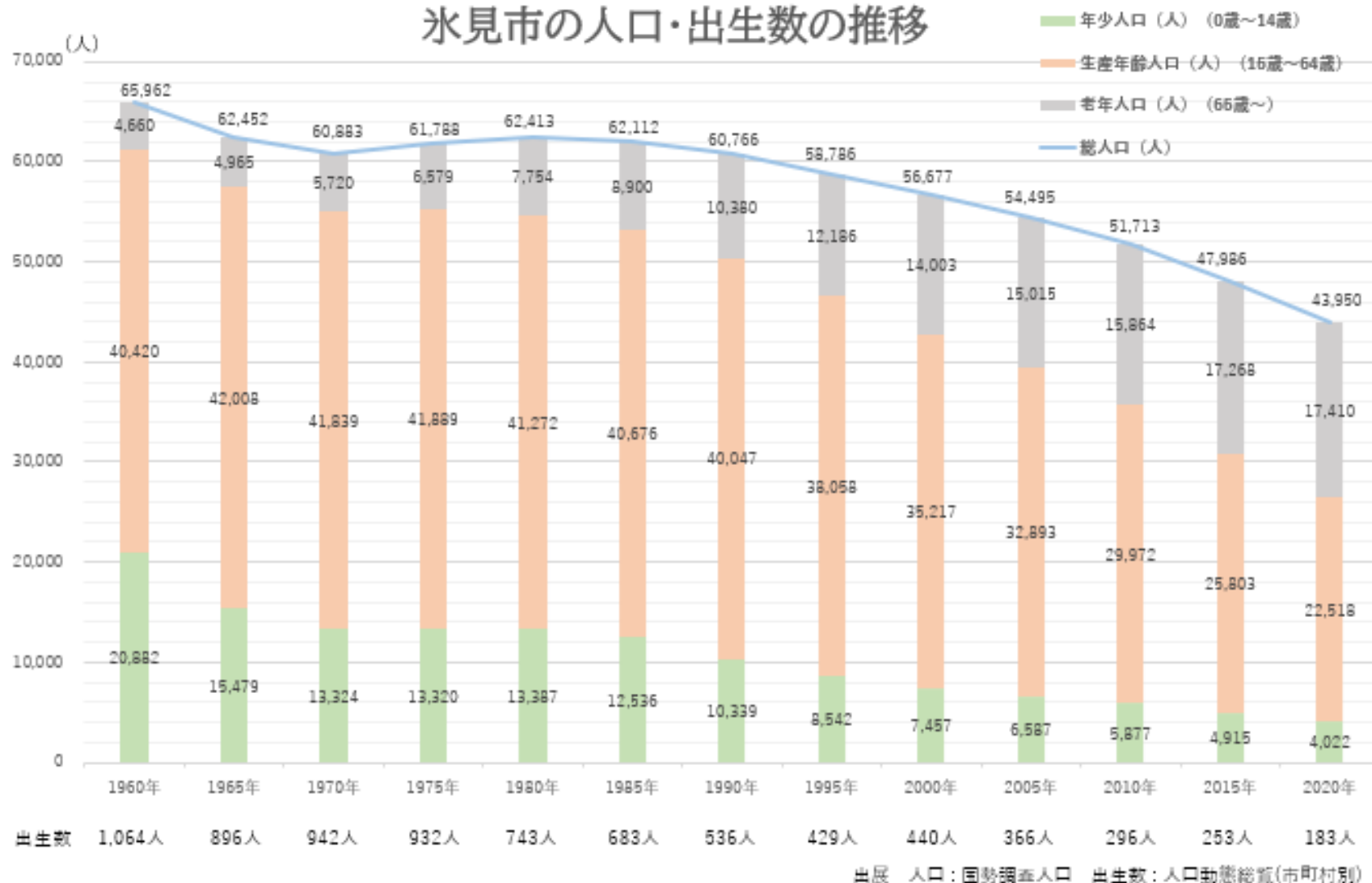
人口の推移

我が国における総人口の長期的推移

○ 我が国の総人口は、2004年をピークに、今後100年間で100年前（明治時代後半）の水準に戻っていく。この変化は、千年単位でみても類を見ない、極めて急激な減少。



氷見市の人口・出生数の推移



氷見市の少子化対策について

0歳児おむつ無償化 (R6.4~)

満1歳までの育児に要するおむつ代
相当分を支給 **実質無償化 (月5,000円)**

保育料の無料化

第3子以降 **無料**
1歳以上児 (※) **無料**

※ 当該年度の4月1日時点で1歳の誕生日を迎えている児童

副食費 (おかず代) の無料化

保育料無料児のおかず代 **無料**

あったかごはん給食の実施

保育所、認定こども園で炊き立ての
氷見産コシヒカリを提供や氷見産食材
の購入費用を補助

家庭で子育て応援金の支給

満1歳から満3歳未満の幼児を家庭で
子育てしている世帯に応援金を支給
月20,000円

子ども医療費の無料化

高校3年生相当までの医療費を助成



公立認定こども園の整備

病児保育などの多様な保育ニーズ
に対応した幼保連携型認定こども
園として「しんまちこども園」を
整備

子ども発達支援施設の整備

子ども発達サポートセンターくるむ
を整備し、発達が気になる児童や保護
者への早期支援を実施

子育てサポートの充実

子育て世代包括支援センターによる
妊娠・出産・子育てに関する切れ
目のないサポートを実施

地域子育てセンターや子育て支援拠
点施設、地区子育てサークルによる
子育て相談や支援の実施

パパの育児参加のサポート

パパママ体験教室の実施
氷見らぶり~パパ塾の実施
企業向け出張パパ塾の実施

孫とおでかけ支援事業

対象施設の入館料等が祖父母も孫も
無料

(市内対象施設) 潮風ギャラリー、氷見
市海浜植物園、氷見市立博物館

氷見市の少子化対策について

応援ギフトの支給

出産応援ギフト（妊娠届出時）	50,000円
子育て応援ギフト（新生児訪問時）	50,000円
ひみっこギフト	
第2子	50,000円
第3子以降	150,000円

出生のお祝い

木育おもちゃの配布
読み聞かせ絵本の配布



妊娠
出産



妊婦健診の助成

妊婦健康診査の受診券
（14回分）を交付
妊婦精密健康診査の受診券
（1回分）を交付
妊婦歯科健康診査の受診券
（1回分）を交付

妊産婦医療費の助成

妊産婦の医療費を助成

不妊治療費の助成

不妊治療費を受けている
ご夫婦に対し一部助成
不育症治療費を受けている
ご夫婦に対し一部助成



移住・定住に関する支援について

問合わせ先：氷見市移住定住推進課 電話74-8075

区分	名称	概要	補助率等
住 居	【拡充】子育て世帯中学生以下→高校3年生相当 定住マイホーム取得支援補助金	移住者、子育て世帯、新婚世帯が氷見市内で自ら居住するための住宅取得に要した経費を補助する。居住誘導区域内の住宅取得や三世代同居などの場合は、補助基本額(100万円)に加算する。	補助率 新築 1/10 中古 1/2 最 大 140万円
住 居	【拡充】子育て・新婚・30歳未満の世帯を追加 住宅リフォーム支援補助金	①空き家を取得した移住者や被災者のリフォームに要した経費を補助する。 ②子育て世帯、新婚世帯、30歳未満世帯、新たに三世代同居をする世帯のリフォームに要した経費を補助する。	補助率 1/2 最 大 150万円 ① 100万円 ② 50万円
住 居	【拡充】子育て世帯中学生以下→高校3年生相当 定住促進賃貸住宅家賃補助金	移住者が要件を満たす場合、賃貸住宅の家賃を補助する。	限度額 48万円 (2万×12ヶ月×2年)
土 地	まちなか地区居住支援補助金	まちなか地区で隣接地を購入した方および当該土地を売却した方に対して、補助する。	補助率 1/2 限度額 買主20万円 売主10万円
生 活	【拡充】子育て世帯中学生以下→高校3年生相当 移住世帯生活応援金	移住者が要件を満たす場合、電子地域通貨(ひみPay)を支給する。ただし、福祉施設への入所による転入などは除く。	支給額 10万円相当
運 転	移住者自動車運転支援補助金	移住者が自動車学校で運転講習を受けた場合、講習に要した経費を補助する。	限度額 @7千円×2回
生 活	移住支援金(国・県・市)	東京23区の在住者または通勤者が転入し、起業または対象法人に就業、テレワークする場合などに補助	単身 60万円 世帯100万円

空き家対策に関する支援について

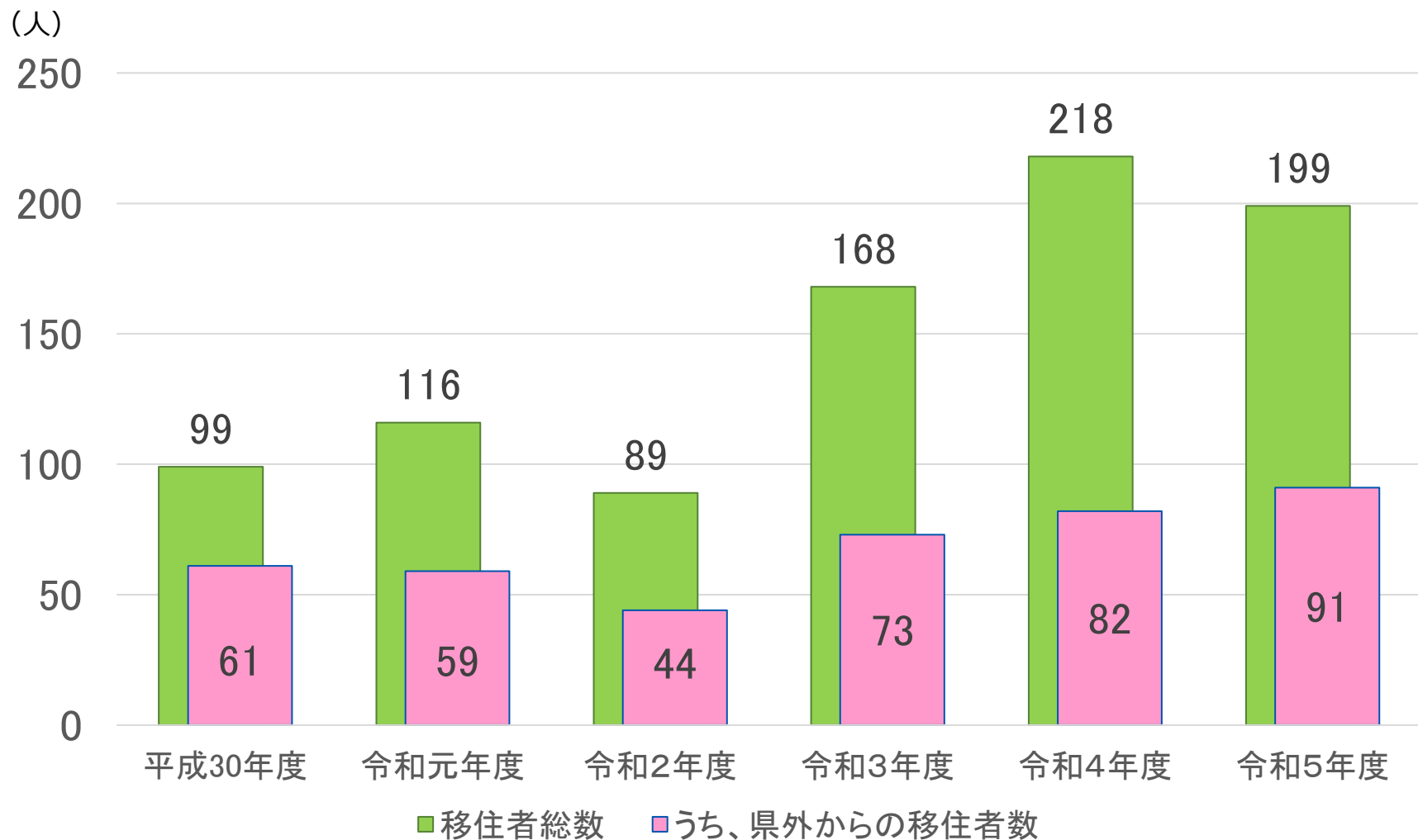
問合わせ先：氷見市移住定住推進課 電話74-8075

区分	名称	概要	補助率等
利活用	【新規】 空き家片付け支援補助金	空き家の家財撤去やクリーニング費用等を補助するもの。 (空き家バンクに3年間登録が必要)	補助率:1/2 補助限度額:30万円
利活用	氷見市空き家情報バンク登録 促進奨励金	氷見市空き家情報バンクに賃貸物件として登録した空き家所有者 に対し、奨励金を交付するもの。	登録時:2万円 成約時:3万円
利活用	【新規】 仲介手数料0円空き家バンク	売買価格250万円以下の空き家(敷地を含む)を登録いただき、 ホームページで紹介。ここで紹介している物件は、市からの支援金 により不動産業者の仲介手数料(売り手・買い手双方が支払)なし。	取引業者に対し 登録時:10万円 成約時:20万円
利活用	空き家優良物件化支援補助金	転入者や被災者(当分の間)に賃貸することを目的とした空き家の 改修、家財の整理・撤去等に係る費用を補助するもの。	補助率:1/2 補助限度額:300万円
利用促進	空き家利活用モデル支援補助金	県外からの転入者に対し、空き家の改修工事に要した経費を補助 するもの。 (県1/2、市1/2)	補助率:2/3ほか 補助限度額:100万円
除 却	危険老朽空き家対策 【解体補助金】	危険老朽空き家に認定された家屋の解体・撤去に係る費用を補助 するもの。【国補助】	補助率:2/3 補助限度額:50万円
		老朽空き家に認定された家屋の解体・撤去に係る費用を補助する もの。【市単独】	補助率:2/3 補助限度額:30万円

氷見市への移住者数の推移

◇「県や市の相談窓口、氷見市 I J U 応援センター等を介して移住した移住者数」

◇「富山県発表による県外からの移住者数」



城端線・氷見線再構築検討会（令和5年7月～）

○城端線・氷見線の利便性・快適性の向上策や事業主体の変更などについて県、沿線4市、J R西日本、あいの風とやま鉄道等による城端線・氷見線再構築検討会で検討し、城端線・氷見線鉄道事業再構築実施計画を策定（令和6年2月8日 国土交通大臣による計画認定）

《城端線・氷見線鉄道事業再構築実施計画の主な内容》※国の社会資本整備総合交付金を活用

【実施予定期間】令和6年2月15日から令和16年3月31日まで（10年間）

【事業構造の変更】事業主体をJ R西日本からあいの風とやま鉄道に変更（概ね5年後）

【見込まれる効果】県西部の交通ネットワーク強化、利便性の向上、まちづくりと連動した公共交通網の形成、利用者数:約2,400人/日の増、路線収支:年間3.8億円の改善

【利便性向上策】

- ・電気式気動車など新しいタイプでデザインを施した車両を導入
- ・運行本数を現行36本/日から60本程度/日に増便、パターンダイヤの導入
- ・全駅に交通系 I Cカード対応改札機を設置してキャッシュレス化（概ね2年後）
- ・両線の直通化

【事業に要する経費】施設整備費：342億円 うち4市負担額64億円（交付税を除いた実質負担額35億円）
経営安定支援：40億円 うち4市負担額11億円

【JR西日本からの拠出金】 150億円

城端線・氷見線再構築会議（令和6年4月～）

4月30日 再構築検討会を計画に盛り込まれた事業の実施のための再構築会議に改組
【令和6年度スケジュール】

- ・新型鉄道車両の導入に向けた車両の仕様やデザインなどを検討
- ・交通系 I Cカード対応改札機の仕様や各駅における設置数などの検討 など

北陸初の第三セクターによるメガソーラー

発電所設置場所	氷見市宇波地区 灘浦IC付近 (氷見市再エネ発電設備の整備促進区域)
運転開始時期	2025年1月（予定）
出力容量（パネル容量）	2,500kW（3,271kW）
想定年間発電量(初年度)	3,478MWh/年 (一般家庭約1,100世帯分の使用量に相当)

	A工区	B工区	C工区
出力容量	500kW	1,625kW	375kW
パネル容量	621.0kW	2,111.4kW	538.2kW
開発面積	7,364㎡	25,006㎡	7,343㎡



氷見ふるさとエネルギー(株)による 営農型太陽光発電(ソーラーシェアリングオフサイトPPA)事業について

北陸初の営農型メガソーラー

発電所設置場所	氷見市加納地内
運転開始時期	2025年5月(予定)
出力容量(パネル容量)	1,000kW(1,477kW)
想定年間発電量(初年度)	1,200MWh/年 (一般家庭約430世帯分の 年間使用量に相当)

設置イメージ図



「もっと知りたい・伝えたい 氷見市政」

令和6年度 主要事業の概要

令和6年度予算の概要

令和6年度予算は、令和5年度補正予算等で措置した震災復旧・被災者支援予算と一体的に編成することにより、今回の未曾有の大災害を乗り越え、被災者・被災地域が一日も早く日常を取り戻し、復旧そして復興に向けての歩みを全力で邁進していくための予算としました。

加えて、「子育て施策日本一」を目指した子育て支援の推進、デジタル化とゼロカーボンの達成に向けた施策の推進、更には長期化する物価高に対応するための予算も盛り込みました。

I 能登半島地震災害関連

- ①被災者・被災事業者への支援
- ②社会を支える公共インフラ等の災害復旧
- ③防災・減災対策等の充実

II 重要政策推進枠

- ①少子化対策・こども施策」の強化などの人口減少対策
- ②地域や行政のデジタル化を図る「デジタル」
- ③ゼロカーボンの推進に向けた「グリーン」

III 物価高対策特別枠

令和6年度氷見市予算の主要事業

I 被災者・被災事業者への支援(能登半島地震関連)

区分	事業名	金額(万円)	内容
新規	被災住宅応急支援事業費	3億1,030	被災者が、民間賃貸住宅を借上げる家賃等を市で負担するほか、準半壊以上の被害を受けた住宅の生活に不可欠な部分の応急修理や倒壊した危険なブロック塀の撤去・建て替えを支援します。
新規	学校給食費支援事業費	258	家屋に全壊又は半壊の被害を受けた児童・生徒の給食費を支援し、被災世帯の経済的負担を軽減します。
新規	クラウドファンディング活用支援事業費	100	能登半島地震の影響を受けた事業者がクラウドファンディングを活用して事業の復旧や新たな事業展開を行う際に必要な運営手数料の一部を支援します。
拡充	安全・安心とやまの住まい耐震化促進事業費	7,110	地震に強い木造住宅の普及を図るため、一般住宅の耐震改修及び危険なコンクリートブロック塀等の撤去及び建替えに加え、新たに、耐震改修設計費にも助成します。
拡充	きれいな水づくり推進事業費	8,082	合併処理浄化槽の整備(能登半島地震により被災した合併処理浄化槽の整備及び修繕を含む。)の経費の一部を助成します。
拡充	市単土地改良支援事業 (小規模農業用施設の復旧支援)	1,360	国の災害復旧事業などで採択されない地域団体が自主的・主体的に実施する小規模な農業用施設の復旧を支援します。
継続	災害廃棄物処理事業費	22億7,546	災害廃棄物の処理及び被災家屋等の解体・撤去等を早期に行うことにより、被災者の生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図ります。
継続	防災力向上事業費	1,742	氷見市防災ボランティア・支えあいセンターを引き続き設置してボランティアを受け入れ、被災者の1日も早い生活再建を支援します。

令和6年度氷見市予算の主要事業

Ⅱ 社会を支える公共インフラ等の災害復旧(能登半島地震関連)

区分	事業名	金額(万円)	内容
新規	被災したインフラ・公共施設の災害復旧事業	38億5,504	被災した農業研修施設、農地施設や林業施設、また、市道、市営漁港、下水道などのインフラ施設、芸術文化館、スポーツ施設などの公共施設等の本復旧を行います。

令和6年度氷見市予算の主要事業

Ⅲ 防災・減災対策の充実(能登半島地震関連)

区分	事業名	金額(万円)	内容
新規	液状化対策推進事業費	1億9,000	液状化防止対策範囲の選定や対策工法の検討を行います。また、液状化被害宅地等の復旧を支援します。
拡充	防災力向上事業費	2,359	防災拠点に配備する備蓄品の充実や、各種防災訓練の実施、防災指導者の育成など、防災・危機管理体制の強化を図ります。
拡充	総係費[水道事業会計]	966	能登半島地震を教訓として、管路耐震化計画を見直します。管路情報をクラウド化し、災害時等の効果的な対応を進めます。
拡充	営業設備費[水道事業会計]	1,915	能登半島地震での市内全域での断水を教訓として、今後の災害対策や緊急漏水への備えとして、加圧給水車(3t級)を購入します。
拡充	都市計画再構築事業費	117	地域住民が主体的にまちづくりを検討する地区に対して、土地区画整理事業に対する理解を深め、地区が抱える課題等の解決のための支援を行います。
継続	老朽管更新事業[水道事業会計]	5億3,570	管路の強靱化を図るため、耐用年数が経過した老朽管を耐震性のある管に更新します。
継続	改築事業[下水道事業会計]	2,000	新たな下水道ストックマネジメント計画を策定し、下水道施設の長寿命化を図るとともに、災害に強い下水道施設の運営につなげます。
継続	小学校長寿命化改修事業費	5億1,375	児童の学校生活の安全を確保するため、建物の老朽化が進む窪小学校の構造躯体などの老朽化対策、非構造部材の耐震化など、長寿命化改修工事を行います。

令和6年度氷見市予算の主要事業

I 少子化対策・こども施策の強化などの人口減少対策

区分	事業名	金額(万円)	内容
新規	0歳児おむつ無償化事業費	1,140	満1歳までの子どもを育てる世帯に対し、おむつ代相当額として給付金を支給します。
新規	子ども家庭センター運営事業費	345	「子ども家庭センター」を設置し、母子保健と児童福祉の両部門を一体的に運営して相談支援の強化を図り、複雑・多様化する家庭の問題に対して、関係機関と連携し、一体的な支援を行います。
新規	保育士等人材就労支援事業費	110	市内保育所等に就労して1年目に補助金を交付することにより、保育士等を目指す学生や保育士等の資格を有する潜在的な保育人材の確保を図ります。
新規	保育所環境整備事業費・放課後児童クラブ環境整備事業費	871	公立保育所(十二町保育園・阿尾保育園)の遊戯室や上庄校区児童育成クラブの活動場所である上庄公民館にエアコンを設置し、環境を整備します。
新規	ひとり親家庭等こどもの受験応援事業費	262	経済的課題を抱えるひとり親家庭や低所得子育て世帯を対象に子供の大学等の受験料等を支援します。
新規	ワインバレー構想活性化事業費	4億9,673	醸造用ぶどう及びワイン生産の拡大を図り、農業の振興と定住人口の拡大による地域活性化を目指す拠点施設として、余川地内で施設整備を行う事業者を支援します。
新規	技術職奨学資金返還支援事業費	70	奨学金の返還額を助成し、技術職就業者の経済的負担の軽減と地元土木・建設業の人材確保を目指します。

令和6年度氷見市予算の主要事業

I 少子化対策・こども施策の強化などの人口減少対策

区分	事業名	金額(万円)	内容
拡充	協働のまちづくり推進事業費	260	複雑多様化する地域課題に対応するため、持続可能な地域づくりについて学ぶ機会の提供・支援を行うほか、新たに、氷見高校生が2年次に行う課題解決のための活動(実践)を支援します。
拡充	縁結び推進事業費	403	「縁結びおせっかいさん」の活動を支援するとともに、新たに、マッチングアプリを活用して、独身男女の出会いの機会を創出し、結婚への支援を強化します。
拡充	ふるさと定住促進事業費	1,350	移住世帯への生活応援金のほか、新たに、子育て世帯要件の高校生相当までへの拡充や、住宅リフォーム支援補助金の対象に子育て世帯等を加え、更なる移住定住の促進を図ります。
拡充	空き家活用まちづくり事業費	1,557	移住者向けに提供する空き家の優良物件化支援補助金等に加え、新たに、空き家の家財撤去等の費用を補助し、空き家の利活用の促進を図るとともに、移住者に提供できる住宅を確保します。
拡充	移住定住促進事業費	1,948	氷見市IJU応援センターの運営を通じた移住者への支援や情報発信を行うとともに、新たに、本市の子育ての魅力を発信するパンフレットを作成するなど、移住定住の促進を図ります。

令和6年度氷見市予算の主要事業

II デジタル

区分	事業名	金額(万円)	内容
新規	観光防災Wi-Fi更新事業費	1,185	外国人観光客を含めた来訪者の利便性向上や緊急時の情報提供手段の重層的な確保を目的として設置している「Toyama Free Wi-Fi」のアクセスポイント機器を更新します。
拡充	デジタル化推進事業費	1,638	高齢者等に対するスマホ教室や、庁内でDXを進めるリーダーを養成する研修を行うなど、地域や庁内のデジタル化を推進します。
拡充	消防広域事務委託費	1億2,344	高岡市との消防広域化の中で実施する、令和6年度高機能消防指令システム及び消防救急デジタル無線の整備を高岡市へ委託して実施します。
拡充	保育所等ICT化推進事業費	195	みどり保育園及び上庄保育園における保育所ICTシステムの導入に要する経費の一部を補助し、保護者との情報連携を図り保護者の負担軽減につなげるとともに保育士の業務の軽減を図ります。
拡充	小学校ICT環境整備事業費	3,112	児童の学力向上と情報活用能力の育成を目指して、電子黒板、タブレットパソコン、デジタル教科書を整備・運用します。

令和6年度氷見市予算の主要事業

Ⅲ グリーン

区分	事業名	金額(万円)	内容
拡充	地域エネルギー活性化事業費	2億3,194	地域における脱炭素化への移行を加速するため、太陽光発電設備を設置し、発電した電力を公共施設等へ供給する氷見ふるさとエネルギー(株)(PPA事業者)に対して、設備の設置費用を補助します。
拡充	エネルギー構造高度化実証事業費	2億132	北部中学校に太陽光発電設備及び蓄電池セ地位工事を行い、電力需要調整の実証や余剰電力を公共施設間で融通する仕組みを検討します。
継続	リサイクルプラザ整備事業費	3,014	プラスチック資源の循環促進に対応するため、プラスチックごみの一括回収と施設の長寿命化を図るための発注支援業務及び生活環境影響調査業務を実施します。
継続	公共施設等の照明LED化	1億338	地球温暖化対策法に基づき、本市におけるCO2排出量の削減に向けた施策の一環として、小学校8校ほか公共施設等の照明のLED化を行います。
継続	庁用車購入費	605	庁用車の更新に合わせて、環境に配慮した電気軽自動車2台を購入します。

令和6年度氷見市予算の主要事業

物価高対策

区分	事業名	金額(万円)	内容
新規	定額減税調整給付事業費	4億1,110	定額減税の実施に伴い、定額減税しきれなかった対象者へ調整給付を行います。
新規	物価高対応重点支援給付金支給事業費	1億5,600	令和6年度から新たに住民税非課税世帯及び均等割の未課税世帯となる世帯に対して、給付金を支給します。
継続	学校給食物価高対策支援事業費	981	物価高の長期化の影響による給食材料費の高騰が続く中、保護者の負担を増やすことなく、これまでどおりの給食が提供されるよう、各給食会計に補助を行います。
継続	障害福祉サービス事業者・介護サービス事業者物価高対策支援事業費	715	物価高の長期化により経営の圧迫を受ける障害福祉サービス事業者及び介護サービス事業者に対して事業が継続できるよう支援します。
継続	民間保育所等物価高対策支援事業費	217	物価高の長期化により経営の圧迫を受ける民間保育所等に対して事業が継続できるよう支援します。
継続	公共交通・交通等事業者 貨物運送事業者原油高対策支援事業費	562	燃料油価格の高騰の影響を受けながら運行を継続する加越能バス、NPOバス事業者、貸切バス事業者や自動車運転代行業者、貨物運送事業者等に対して燃料費の増嵩分の一部を支援します。
継続	農業経営・畜産業経営・漁業経営持続支援事業費	2,663	物価高の長期化により経営の圧迫を受ける農業者・畜産業者・漁業者に対して事業が継続できるよう支援します。

令和 6 年度 阿尾地区の事業概要

番号	工事(業務)名	工事 (業務) 場所	契約(予定)日	完成(予定)日	契約金額又は 現計予算額 (千円)
①	市道阿尾中央線道路改良(その2)工事	阿尾	R6.7月下旬	R6.12月下旬	5,000
②	市道指崎寺下1号線指崎橋補修工事 (橋梁リフレッシュ事業(補助金))	指崎	R6.10月下旬	R7.4月下旬	46,000
③	市道阿尾指崎線阿尾指崎橋補修設計 委託(橋梁リフレッシュ事業(補助金))	阿尾	R6.9月下旬	R7.2月下旬	6,000
④	百谷トンネル外1トンネル照明施設等補 修設計	森寺	R6.8月下旬	R7.2月下旬	10,000
⑤	北八代地区北八代川修繕	北八代	R6.7月下旬	R6.8.30	425
⑥	阿尾地内配水管布設替工事	阿尾	R6.8月末	R6.12月中旬	37,000
⑦	阿尾漁港復旧工事	阿尾	R6.7.22	R6.11.29	10,876
⑧	氷見市海岸保全施設健全度評価業務 委託	阿尾	R6.7.22	R6.12.16	6,445

番号 1,708	工事(業務)名	工事 (業務) 場所	契約(予定)日	完成(予定)日	契約金額又は 現計予算額 (千円)
⑨	阿尾漁村センター修繕	阿尾	R6.7.31	R6.12.20	1,018
⑩	阿尾城址園路擁壁コンクリート修繕	阿尾	R6.7予定	未定	403
⑪	阿尾城址園路縁石部応急処置修繕	阿尾	R6.8予定	未定	216
⑫	阿尾城址万葉歌碑基礎部修繕	阿尾	R6.9予定	未定	220

番号	事業名	事業内容及び実施箇所	金額 (千円)	担当課	備考
①	コミュニティセンター整備 事業費補助金	阿尾漁村センターのトイレ改修	571	地域 振興課	
②	令和6年能登半島地震 に係る氷見市地域生活 基盤整備支援事業費補 助金	指崎地区 森寺地区 北八代地区	3,550	地域 振興課	
③	原材料支給(砕石)	森寺地区	-	道路課	
④	原材料支給(簡易舗装)	森寺地区	-	道路課	
⑤	多面的機能支払交付金	農地保全活動(草刈り・泥上げ等) 農村環境保全活動(花壇の造成等)へ 支援	8,436	農林 畜産課	
⑥	中山間地域等直接支払 交付金	農業施設の整備(農道・水路等の補修)	6,141	農林 畜産課	

富山県

番号	工事名	工事箇所	工事概要	工期	工事請負費
①	県営ほ場整備事業費負担金	北八代	暗渠排水工 1式	未定	未定
②	県営中山間地域防災減災事業費負担金	北八代	豆田池・新豆田池一期地区仮設道整備 1式	未定	未定
③	団体営県単土地改良事業費補助金	森寺	用水路整備 BF-300敷設,L=120m	未定	900千円

阿尾地区の 工事（業務）箇所位置図

工事(業務)箇所 の配置図

①市道阿尾中央線道路改良 (その2) 工事



②市道指崎寺下 1 号線指崎橋補修工事



